

【開催報告】第1回みずうみのかぜ～宍道☆まなびデザインの会役員会 (兼 第1回学校運営協議会役員会)

5月22日(金)、地域や中学校、関係団体の委員の皆様をお迎えし、今年度第1回の役員会を開催しました。

宍道高校は、生徒がいろいろな人とのつながりの中で、「自分らしい生き方をデザイン」していくことができるよう、「みずうみのかぜ宍道☆まなびデザインの会」(高校魅力化コンソーシアム)を通じて魅力ある学校づくりを協働しています。

◆今回の主な報告内容

- ・学校の方針：経営方針、授業の充実、CLD生の受け入れ状況など
- ・働き方改革：学校における働き方改革プランの推進について
- ・報告・承認：役員紹介、昨年度の事業報告および事業費決算報告
- ・今年度の計画：今年度の事業計画および事業費換算表の確認



◆「R7年度活動報告」より抜粋

- ・社会性を育む「ボランティア事業」や「居場所づくり」、地域の方と学び合うCCPなどの探究活動、地域資源に触れる教科実践に注力しました。その結果、ボランティアを機に自己理解を深め、進路実現へとつなげた生徒の姿も見られ、地域全体をキャンパスとした「学校が地域を助け、地域が学校を彩る」好循環が生まれています。

◆委員の皆様からの主なご意見

- ・「中高合同のボランティアなど、さらに交流を深めたい」
- ・「回覧板などを活用し、宍道高校生の活動をもっと地域に発信してはどうか」
- ・「寝台列車『瑞風』が通る時に生徒が手を振るなど、地域が笑顔になる取り組みも期待したい」
- ・「最近、生徒の方から主体的に挨拶をしてくれるようになり嬉しい」

宍道町という温かい地域に生まれ、生徒たちが日々充実した学びを得られていることに、心より感謝申し上げます。いただいた貴重なご意見を今後の学校経営に活かし、これからも「地域とともにある宍道高校」を目指してまいります。